

吉松町般若寺の田の神

【所在地】始良市湧水町般若寺

【種別】県指定有形民俗文化財

【指定年月日】昭和 43 年 3 月 29 日



般若寺の日枝神社境内にまつられている。像の高さが 76cm，長いエイを背中に垂れた冠をかぶり，衣冠束帯の座像で全体的に角ばって見える。顔の表情もしっかりしていて鼻の先以外は損傷はない。両手を膝の上で輪状に合わせて穴があるが，これは田の神講の時などに笏を差したものであろう。この型の田の神は，川内川上流域の大口市，菱刈町から宮崎県西諸県地方に多い宮崎型神像型に類し，同型の県下で最も古い田の神である。

明和 9（1772）年造立。